

# 生息域外保全エリアの

# 整備体験

せいそくいきがいほぜん

≡ 生息域外保全とは ≡

生息数が減少している生きものを  
本来の生息地とは別の場所で保全すること

名古屋市内で生息数が減っているオワリサンショウウオと  
アズマヒキガエルの生態について理解を深め、  
希少な生きものを守り育てることの大切さを学ぼう！

**対象** 小学4年生～中学3年生

**定員** 20名 (保護者1名同伴可)

**申込締切日** 3月17日(金)必着



生きものが棲みやすい  
環境をつくろう！



オワリサンショウウオ  
の幼生



オワリサンショウウオの卵

らん  
卵のうを観察します

土や落ち葉の敷き込みや隠れ家の設置、  
ノコギリを使ったエコスタック  
(エサとなる生きもののすみか)の製作など、  
両生類が生息していくための整備を体験します

日時

令和5年 **3月21日(火・祝)**

※雨天延期 予備日: 令和5年3月25日(土)

**9:30～12:00 [受付] 9:00～9:30**

場所

なごや生物多様性センター

名古屋市天白区元八事五丁目230番地



# 申 込 方 法

名古屋市電子申請サービスまたはハガキにて

## ●名古屋市電子申請サービス

<https://ttzk.graffer.jp/city-nagoya>

トップページでキーワードを入れて検索してください。

生息域外保全工リアの整備体験



電子申請サービスは  
こちらから

## ●ハガキ

- ①生息域外保全工リアの整備体験 ②氏名 ③保護者氏名 ④学年  
⑤住所 ⑥電話番号 を明記の上

**締切日3月17日(金) 必着**で、下記あて先までお申し込みください。

お申し込み多数の場合は**抽選**となります。お申し込みされた方に、メールまたは郵送にて参加の可否と詳細をご連絡します。

### 注意 事項

- 保護者(1名のみ)以外の同伴はご遠慮ください。
- 雨天時や新型コロナウイルスの感染状況により、開催方法が変更、または開催が延期・中止となる場合があります。

# 申 込 ・ 問 合 せ 先

## 名古屋市環境局なごや生物多様性センター

〒468-0066

名古屋市天白区元八事五丁目230番地

メール [bdnagoya@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp](mailto:bdnagoya@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp)

電話 052-831-8104

なごや生物多様性センターウェブサイト

なごや生きものライブラリー

<https://ikimono.city.nagoya.jp/>



SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS

